

非凡なる才能  
光と影が織り成すバロックの響き



©Christoph Köstlin

MILOS

GUITAR RECITAL  
-The Arts and the Hours-

ミロシユ

ギター・リサイタル  
〜芸術と時間〜



20th anniversary

兵庫県立芸術文化センター  
開館20周年

PROGRAM

ヴァイス: 幻想曲 二短調 / パッサカリア 二長調

Weiss: Fantasie in D minor and Passacaglia in D major

ラモー: 芸術と時間

Rameau: The Arts and the Hours

ヘンデル(M.レウイン編): メヌエット(組曲第1番 変ロ長調 HWV 434より)

Händel (arr. Michael Lewin): Menuet from Suite No.1 in B flat major, HWV 434

J.S.バッハ: シャコンヌ(パルティータ第2番 二短調 BWV 1004より)

J.S.Bach: Chaconne from Partita No.2 in D minor, BWV 1004

アルベニス: アストゥリアス

Albéniz: Asturias

スカルラッティ: ソナタ 二短調 K.32

Scarlatti: Sonata in D minor, K.32

バリオス: 大聖堂

Barrios: La Catedral

クーペラン: 神秘的なバリケード

Couperin: Les Barricades mystérieuses

デュプレシー: アモール・ファティ

Duplessy: Amor Fati

2025. **5/30** 金

7:00PM開演(6:30PM開場)  
A ¥5,000 B ¥4,000 (税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター  
神戸女学院小ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売

1/12



芸術文化センター  
チケットオフィス

インターネット予約

☎0798-68-0255

(10:00AM-5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

<https://www.gcenter-hyogo.jp>

※窓口での販売(残席がある場合)は1/13(月・祝)より

芸術文化センター会員  
先行予約受付開始

1/10 金

※未就学児はご入場いただけません。  
※やむを得ない事情により、曲目等が  
変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

主催: 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



兵庫県立  
芸術文化センター



# 現代の最もエキサイティングで身近なクラシック・ギタリスト ～ニューヨーク・タイムズ紙

2011年に颯爽と現れ、2012年、2014年の神戸女学院小ホールでのリサイタルで聴衆の耳と目を釘付けにしたギター界の新星・ミロシュが11年ぶりに芸文センターに帰ってきます！今回のプログラムの軸はバロック。J.S. バッハの「シャコンヌ」、クラシック・ギターの最重要レパートリーのひとつとも言われるバリオスの「大聖堂」など、ミロシュの類稀なテクニックと斬新な創造性が存分に堪能できる内容です。また、アルベニスの「アストゥリアス」は、ミロシュにとって『自分の人生の方向を決めた曲』だという思い入れがある曲です。

若くして才能を開花させたミロシュですが、ソロだけでなく名門オーケストラとの共演、クラシックに限らず、ジャズやフラメンコ、ワールドミュージック、そしてビートルズをはじめとする現代音楽にまで精通し、クラシック・ギターの可能性を深化させています。—今まさに充実のとき、ご期待ください！

ミロシュ [ギター]

MILOŠ GUITAR RECITAL  
—The Arts and the Hours—

モンテネグロ生まれ。8歳でギターを始め、17歳で渡英し英国王立音楽院に入學、以降ロンドン在住。

2011年にドイツ・グラモフォンからリリースしたデビュー・アルバム『ミロシュ・デビュー!～地中海の情熱』はセンセーションを巻き起こし国際的な大ヒットとなった。続く6枚のアルバムもクラシックのトップ・チャート入りし、世界中に多くのファンを獲得、数々の賞を受賞。2016年、BBC マガジン誌が選ぶ「20世紀生まれのギタリスト、ベスト6」の一人として紹介された。2022年、ソニー・クラシカルと専属契約を結び、翌年アルバム『バロック』をリリース。

ソリストとして、これまでロンドン・フィル、ロサンゼルス・フィル、アトランタ響、フィラデルフィア管、シカゴ響、クリーヴランド管、デトロイト響、ハレ管、スペイン国立管を含むオーケストラと共演。また、様々な都市でリサイタルを行っており、ロンドンのロイヤル・アルバート・ホール（7000席）で行ったリサイタルはソールド・アウトを記録している。

音楽教育にも情熱を注いでおり、イギリス内外で若手演奏家を支援する多数のチャリティ活動を支援、近年はポルト・モンテネグロに慈善団体“ミロシュ・カラダグリッチ財団”を創設、様々な教育機会、パートナーシップ、身近な指導を通じて若手演奏家の芸術性を高め、地域拠点としての役割を担っている。

使用楽器はグレッグ・スモールマン2017年製ギター。

©Christoph Köstlin



<https://www.gccenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター  
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



## 便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも  
ホールまで15分  
(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

## アクセス

